



Alliance Partner

概要

ニーズ

世界中の顧客のラージ・コア・ファイルを NetApp 取り込みサイトに転送すること。

ソリューション

コア・ファイルをアップロードするための Web ポータルを強化し、ケース ID の検証、コア・ファイルのチェック、ファイルのルーティングを行うために NetApp システムとのインターフェースを迅速に提供する自動化ワークフローを作成する包括的なソリューション。

メリット

アップロードされたコア・ファイルを、NetApp ワークフローに基づいて適切な宛先に自動的に転送。

HTTPS に比べて最大で 10 倍高速な転送速度を実現。

しばしば 130 GB を超えるサイズに達するファイルを、世界のどこからでも米国カリフォルニア州サンニール郡の NetApp 取り込みサイトにアップロード可能。

NetApp

重要データをお客様成功事例チームに最高速度で配信

NetApp Customer Success Services (CSS) は、NetApp の包括的なストレージおよびデータ管理ソリューションを使用するお客様に 24 時間体制のサポートを提供しています。

NetApp CSS チームが技術的な問題を評価、解決するためには、お客様から特定の情報を取得する必要があります。必要とされる重要な作成物はコア・ファイルです。これは、プログラムでエラーが発生し、予期せず終了した場合に作成されるログです。これを分析して、問題の根本原因を見つけ、診断・修復プランを作成します。

CSS は特許を取得した Fast, Adaptive, Secure Protocol (FASP®) テクノロジーを使用して、数キロバイトから数百ギガバイトのサイズを持つコア・ファイルと関連するサポート・データを世界各地の顧客から NetApp サービス・センターに最高速度で転送して、タイムリーな診断とスピーディーな解決を実現しています。

「FASP が提供するスピードがあれば、現地の取り込みサイトは不要です。実に世界のどこからでもデータを転送できます。」

*NetApp シニア・マネージャー、
Suresh Babugudumbi 氏*



ソリューション・コンポーネント

ソフトウェア

- IBM® Aspera® Point-to-Point
 - IBM® Aspera® Console Application
 - IBM® Aspera® Connect Server
-

数ギガバイトのファイルを世界各地から簡単・確実に高速アップロード

NetApp では以前は Web ベースのアップロード・サイト (HTTPS) を使用して顧客のコア・ファイルをアップロードしていました。しかし、そのアップロード・サイトでは、サイズが 4 GB までのファイルしかサポートできず、それより大きなファイルは転送できません。顧客のコア・ファイルは最大 130 GB にも達するため、これは深刻な問題となりました。

大きなデータ・ファイルについては HTTPS 転送を使用できないため、標準 FTP アップロード・サイトを顧客に使用してもらうことを考えましたが、FTP には継続性と信頼性が欠けていることに気付きました。接続が切断されて転送に失敗すると、顧客は最初からやり直さなければならないために遅延が発生し、問題の診断が先延ばしになってしまいます。また、インターネット上の HTTPS と FTP のいずれの転送速度も、許容しがたいほど低速でした。

NetApp は優先度の高いケースのための最終手段として、時としてサポート・エンジニアを顧客サイトに派遣してデータをドライブに物理的に読み込むことで、コア・ファイルを取得していました。しかし、この方法はコストと時間がかかり、NetApp が必要とする厳格なセキュリティーに対応できません。

NetApp は、たとえば顧客の拠点がアムステルダム、ニューヨーク、シンガポールのどこであっても、世界のどこからでもデータを送信するための高速性、信頼性、セキュリティー、柔軟性を提供できるファイル転送ソリューションを探しました。

コア・ファイルのアップロードを強化して NetApp システムとの自動化ワークフローを作成

NetApp は要件を見直して利用可能なソリューションをすべて検討した結果、Aspera を選びました。以前、Point-to-Point Client を使用して米国マウンテンビューからインドのハイデラバードまでのファイル転送を成功させた経験も、Aspera を選定した理由のひとつです。NetApp は Aspera のソフトウェア・スイートを成功裏に実装しました。スイートには、IBM® Aspera® Point-to-Point、IBM® Aspera® Connect Server、IBM® Aspera® Console Management Application が含まれます。

NetApp は Aspera Professional Services を利用して、包括的なソリューションを作成しました。これには、IBM® Aspera® Connect Browser Plug-in を介してコア・ファイルをアップロードするための Web ポータルの強化と、ケース ID の検証、コア・ファイルの検証、およびファイルのルーティングを行うための NetApp システムとのインターフェースを提供するワークフローの作成が含まれます。ユーザーは Connect Browser プラグインによって中央の Connect Server にコア・ファイルをアップロードできます。また、Aspera Point-to-Point は内部の適切な転送先にファイルを転送します。転送先は、ファイルのアップロード時に自動的にトリガーされる一連の複雑なアルゴリズムによって判断されます。それぞれのファイルは、その種類 (コア・ファイル、データ・ファイル、その他のファイル) に応じて、NetApp 施設の 1 つへの必要なルートを通ります。Aspera Console は転送環境を監視して、緊急を要するプロジェクトが優先されるように、必要に応じて転送速度を調整します。

NetApp サポート・エンジニアは以前なら、アップロードされた顧客ファイルを見つけるために、数百個ものディレクトリーをくまなく検索する必要がありました。Aspera ソリューションを実装した今は、ファイルは必要な転送先に最高速度で自動的にルーティングされます。ファイルの場所を判断するために、ディレクトリーを調べたり顧客と何回も連絡して時間を浪費することはなくなりました。

自動化ワークフローはまた、問題が新規のバグであるか既存のバグであるかを検出します。既知の問題である場合は、その問題と解決方法に関する知識ベースの記事をお客様に自動的に表示します。

顧客のアップロード体験を改善し、インフラストラクチャー・コストを大幅に削減

NetApp アジャイル・データ管理ソリューションの中心的な強みの1つは、多様なインフラストラクチャー環境で展開できることで、Aspera はこれらすべてで一切の微調整なしで機能します。また、Aspera の距離に依存しないソリューションによって、NetApp CSS が中央ロケーションでデータを取り込むことが可能となっています。CSS は当初、アジア太平洋地域 (APAC) の顧客をサポートするためにインドのバンガロールにあるデータセンターを増築する計画を立てていましたが、このコストと時間のかかる取り組みはもはや不要になりました。Aspera のおかげで、顧客は APAC からサニーバールの NetApp 取り込みサイトまでファイルを簡単に送信できます。サニーバールでは Aspera Connect Server が非常に高密度なトラフィックに対応して拡張します。

「FASP が提供するスピードがあれば、現地の取り込みサイトは不要です。実に、世界のどこからでもデータを転送できます」と NetApp のシニア・マネージャー、Suresh Bahugudumbi 氏は語っています。同社はバンガロール・データセンターの増築を回避したことで、約 100 万ドルものコストを節約できました。

Aspera は、低キャパシティー・ネットワークであっても利用可能な帯域幅を最大化します。NetApp の顧客の転送速度は 9 ~ 10 倍もスピードアップして、HTTPS では 1.5 Mbps であった平均転送速度が FASP では 15.5 Mbps に向上しました。

NetApp とその顧客の双方にメリットをもたらす Aspera ソフトウェアは、顧客が安心して NetApp にファイルを送信できる柔軟性、高速性、セキュリティーを提供します。また、NetApp は迅速なターンアラウンド・タイムとシンプルで使いやすい転送プロセスを提供することができ、これによってそのサポート・ソリューションは業界リーダーの地位を確保しています。

他の重要なメリットとしては、以下が挙げられます。

- **高速転送:** ファイル・サイズ、転送距離、ネットワークの状態に関係なく、Aspera は最高速度でファイルを移動します。
- **距離に依存しない:** NetApp の顧客は世界のどこからでもラージ・ファイルをアップロードできるため、現地インフラストラクチャーの高価な増築は不要です。
- **エンタープライズ級のセキュリティ:** SSH 認証、転送時と格納時の暗号化、伝送される各ブロックに対するデータ完全性の検証を提供する組み込みのセキュリティにより、顧客から NetApp 取り込みサイトおよびそれを越えて移動する貴重なデジタル資産のセキュリティを確保します。
- **信頼性:** 失敗した転送の自動再試行・再開機能により、接続が切断された場合でも、NetApp の顧客が転送を最初からやり直す必要はありません。

NetApp について

世界中の大手組織が NetApp のソフトウェア、システム、サービスを使用してデータを管理、格納しています。顧客はその今と未来の成功を支援する同社のチームワーク、専門知識と技術、情熱を高く評価しています。

IBM 社の一員である Aspera について

IBM 社の一員である Aspera は、ファイル・サイズ、転送距離、ネットワークの状態に関係なく世界のデータを最高速度で移動する次世代トランスポート・テクノロジーを創出しています。Emmy® 賞を授与された特許取得済みの FASP® プロトコルをベースとする Aspera ソフトウェアは、既存のインフラストラクチャーをフルに活かして、最も予測可能な最高速度のファイル転送体験を実現します。Aspera のコア・テクノロジーは、帯域幅に対する比類ないコントロール、完全なセキュリティ、そして妥協のない信頼性を提供します。六大陸の様々な業界の組織が、Aspera ソフトウェアを使用してビジネス・クリティカルなデジタル資産のトランスポートを行っています。

詳細情報

Aspera ソリューションに関する詳細は、ibm.com/software/aspera をご覧ください。また、ツイッター [@asperasoft](https://twitter.com/asperasoft) をフォローしてください。



© Copyright IBM Corporation 2015

IBM Corporation
Route 100
Somers, NY 10589

2015年2月

IBM、IBM のロゴ、ibm.com、および Aspera は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国または両方における商標または登録商標です。本文書の初出時に、上記およびその他の IBM 商標に、この情報の最初に現れる個所で商標 (® または ™) が付いている場合、この情報が公開された時点で IBM が所有する登録商標または慣習法上の商標であることを示しています。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、Web 上の「著作権および商標情報」 ibm.com/legal/copytrade.shtml でご覧いただけます。

他の製品名、会社名、またはサービス名は、他社の商標またはサービスマークである可能性があります。

この文書は、発行日現在、最新のもので、IBM は随時変更を加える場合があります。すべての製品が、IBM が営業しているすべての国で販売されているわけではありません。

性能データとお客様の事例は、説明目的のみのために提示しています。実際の性能結果は、特定の設定や運用条件によって異なる場合があります。他社の製品またはプログラムと IBM の製品またはプログラムを併用した場合の操作の評価および検証は、お客様の責任で行ってください。本資料に掲載されている情報は“現状のまま”提供するのであり、商品性の保証、特定目的への適合性に対する保証、および非侵害の保証または条件を含め、いかなる明示的または黙示的な保証も行いません。IBM 製品は、IBM が提供する合意の下での約款に基づいて保証されます。



リサイクルにご協力ください